

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和5年度 第2回麻溝地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		麻溝まちづくりセンター 電話042-778-2381(直通)		
開催日時		令和5年9月19日(火) 19時30分~21時30分		
開催場所		麻溝公民館 大会議室		
出席者	委員	22人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	2人(麻溝まちづくりセンター所長、地域政策担当)		
公開の可否		可	不可	一部不可
傍聴者数		3人		
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		1 会長あいさつ 2 議題 (1) 専門部会の状況について ア 道路交通部会 イ 最終処分場部会 (2) まちづくりを考える懇談会の実施等について ア 実施希望の有無 イ テーマ (3) 地域活性化事業交付金について (4) 今後の予定について 3 情報交換(地域に関する課題や地域向けのイベント等について) 4 閉会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

(は会長の発言、 は委員の発言)

1 会長あいさつ

会議開催にあたり、麻溝地区まちづくり会議 中島会長よりあいさつした。

2 議題

(1) 専門部会の状況について

ア 道路交通部会

麻溝まちづくりセンターより資料1に基づき、麻溝地区まちづくり会議道路交通部会の状況について説明した。

イ 最終処分場部会

麻溝まちづくりセンターより資料1及びチラシ案に基づき、麻溝地区まちづくり会議最終処分場部会の状況について説明した。

最終処分場について知らない人が多くいるので、まずは知ってもらうことに注力したいと考えている。麻溝地区ジュニアリーダーズクラブの子ども達にイラストを書いてもらったことでインパクトのある良いチラシになっている。予算は麻溝地区自治会連合会から、ネット印刷で8,000部ほど作成することを承認していただいている。

自治会長会議とまちづくり会議専門部会の関係性はどうなっているのか。(箕輪委員)

専門部会には必要に応じて自治会長にも委員として加わってもらっており、希望がある場合も加わってもらっている。また、まちづくり会議の内容は自治会長会議でも報告している。

○チラシは自治会の掲示板にも掲示してもらった方が良い。(栗山副会長)

自治会員以外にも周知する必要があるため、そのようにする。

(2) まちづくりを考える懇談会の実施等について

ア 実施希望の有無

イ テーマ

麻溝まちづくりセンターより資料2に基づき、まちづくりを考える懇談会について説明した。

今年度、実施する場合は1月か2月になる予定。まちづくり会議の専門部会では道路交通部会と最終処分場部会、自治会長会議の各種検討部会では加入促進とごみ置き場について検討しており、役員会では関連する内容がよいのではないかという話に

なった。また、その中でも最終処分場を含めたごみの課題をテーマとして、昨年より掘り下げた内容で実施してはどうかと考えている。ご意見を伺いたい。

まちづくり会議の最終処分場部会でも検討を重ねているため、最終処分場を含めたごみ問題を扱うのが良いと考える。(境副会長)

資料2には懇談内容について単なる要望は適切でないという記載があるが、内容的にどうしても要望は避けて通れないのではないかと思う。(本多委員)

ごみの課題をテーマとして実施することでいかがか。

= 一同異議なし =

(3) 地域活性化事業交付金について

麻溝まちづくりセンターより資料3-1に基づき、地域活性化事業交付金の進捗状況について説明した。また、資料3-2に基づき、麻溝の地域遺産を未来につなぐ会の申請内容について意見聴取を行った。

= 一同異議なし =

(4) 今後の予定について

麻溝まちづくりセンターより資料4に基づき説明し、第3回麻溝地区まちづくり会議(全体会)は、令和5年11月24日(金)19時30分から開催となった。

3 情報交換(地域に関する課題や地域向けのイベント等について)

伊藤委員(麻溝地区自治会連合会 副会長)

10月29日に開催される麻溝ふるさとまつりでは、自治会ブースを子ども向けの内容にして、加入促進も行う。

内田委員(麻溝観光協会 副会長)

あさみぞガイドハイクを11月18日に開催する。今回は下当麻を探訪する内容となっている。

座間正見委員(安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部 副支部長)

防犯パトロールを月1回実施しており、ごみ置き場が汚いと犯罪者が近寄りやすい地域になってしまうため、よく見るようにしている。

箕輪委員(安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部 副支部長)

週2~3回ほど、青色パトロールカーによる防犯活動を実施している。

安藤委員(麻溝地区老人クラブ連合会 会長)

高齢者が増えてきているが、加入が少ない。

井上委員(麻溝地区青少年健全育成協議会 会長)

今まで新型コロナの影響で活動ができなかったが、最近は少しずつ活動ができてきている。

石原委員（麻溝商工振興会 会長）

原当麻駅にプランターを設置し、綺麗にする等の活動も行っている。

橋本委員（麻溝公民館運営協議会 委員）

青少年部で6月にホテル観察会を実施した。

小原委員（相模原市スポーツ推進委員）

麻溝地区には8名のスポーツ推進委員がおり、活動している。

山口隆委員（相模原市青少年指導委員）

麻溝地区は子ども会がなくなりましたが、ジュニアリーダーズクラブの活動があり、今年度は公民館での宿泊事業も計画している。

座間富治男委員（相模原市農協麻溝支店運営委員会 委員長）

J Aまつりを8月に実施し、次は11月頃の開催を予定している。

矢萩委員（麻溝小学校PTA 会長）

麻溝ふるさとまつりで麻溝小学校PTAふれあいまつりを共催する。

本多委員（当麻地区まちづくり委員会 会長）

インターチェンジ周辺の区画整理等、市と話し合いをしている。

石井委員（市場地区計画検討委員会 委員）

区画整理等、市と話し合いをしていたが、ここ3年ほど活動は行われていない。

友部委員（学校法人女子美術大学 校友室主幹）

学園祭を10月20日から22日まで開催する。

細山委員（麻溝地域包括支援センター 管理者）

最近は色々な活動が再開できている。

天野委員（学校法人光明学園相模原高等学校 校長）

文化祭を10月28日と29日に開催する。

清水委員（県立相模原支援学校 支援連携グループリーダー）

今年度から「支援」学校という名前に変わったが、少しずつ馴染んできた。

栗山副会長（麻溝地区民生委員児童委員協議会 会長）

直近では高齢者個別訪問の活動を行っている。

山口誠副会長（麻溝公民館 館長）

文化展を11月11日と12日に開催する。

さがみはらリサイクル連絡会が発行している4Rニュースに、ごみの減量について記事提供を行った。10月29日は4年ぶりに麻溝ふるさとまつりを麻溝小学校で開催するため、ぜひ皆さんに楽しんでもらいたい。

4 閉会

麻溝地区まちづくり会議 境副会長のあいさつにより閉会した。

以 上

麻溝地区まちづくり会議 委員名簿

	団体名	委員		まちづくり 会議での役職	出欠
		団体での役職	氏 名		
1	麻溝地区自治会連合会	会長	中島 勝平	会長	出
2	麻溝地区自治会連合会	副会長	伊藤 信裕		出
3	麻溝公民館	館長	山口 誠	副会長	出
4	麻溝地区社会福祉協議会	会長	境 勉	副会長	出
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	会長	栗山 雄一	副会長	出
6	麻溝観光協会	副会長	内田 明		出
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	座間 正見		出
8	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	加藤 賢次		欠
9	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	箕輪 良市		出
10	麻溝地区老人クラブ連合会	会長	安藤 正義		出
11	麻溝地区青少年健全育成協議会	会長	井上 國雄		出
12	麻溝商工振興会	会長	石原 武		出
13	麻溝公民館運営協議会	委員	橋本 正春		出
14	相模原市スポーツ推進委員	委員	小原 隆		出
15	相模原市青少年指導委員	代表	山口 隆		出
16	相模原市農協麻溝支店運営委員会	委員長	座間 富治男		出
17	相模原市消防団南方面隊第1分団	分団長	湯田 正吉		欠
18	麻溝小学校PTA	会長	矢萩 直樹		出
19	夢の丘小学校PTA	会長	五十嵐 康晴		欠
20	相陽中学校PTA	会長	岡田 洋子		欠
21	当麻地区まちづくり委員会	会長	本多 展克		出
22	市場地区計画検討委員会	委員	石井 英和		出
23	学校法人 北里研究所	次長	村川 健一		欠
24	学校法人 女子美術大学	校友室主幹	友部 徳寿		出
25	麻溝地域包括支援センター	管理者	細山 賢太郎		出
26	学校法人光明学園 相模原高等学校	校長	天野 雅秀		出
27	県立相模原支援学校	支援連携 グループリーダー	清水 功		出

令和5年度 第2回麻溝地区まちづくり会議 次第

日 時 令和5年9月19日(火)

午後7時30分から

場 所 麻溝公民館 大会議室

1 会長あいさつ

2 議題

(1) 専門部会の状況について

資料1

ア 道路交通部会

イ 最終処分場部会

(2) まちづくりを考える懇談会の実施等について

資料2

ア 実施希望の有無

イ テーマ

(3) 地域活性化事業交付金について

資料3 - 1、3 - 2

(4) 今後の予定について

資料4

3 情報交換(地域に関する課題や地域向けのイベント等について)

4 その他

令和5年度 麻溝地区まちづくり会議委員名簿

	団体名	委員		まちづくり 会議での 役職
		団体での 役職	氏 名	
1	麻溝地区自治会連合会	会長	中島 勝平	会長
2	麻溝地区自治会連合会	副会長	伊藤 信裕	
3	麻溝公民館	館長	山口 誠	副会長
4	麻溝地区社会福祉協議会	会長	境 勉	副会長
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	会長	栗山 雄一	副会長
6	麻溝観光協会	副会長	内田 明	
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	座間 正見	
8	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	加藤 賢次	
9	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	箕輪 良市	
10	麻溝地区老人クラブ連合会	会長	安藤 正義	
11	麻溝地区青少年健全育成協議会	会長	井上 國雄	
12	麻溝商工振興会	会長	石原 武	
13	麻溝公民館運営協議会	委員	橋本 正春	
14	相模原市スポーツ推進委員	委員	小原 隆	
15	相模原市青少年指導委員	代表	山口 隆	
16	相模原市農協麻溝支店運営委員会	委員長	座間 富治男	
17	相模原市消防団南方面隊第1分団	分団長	湯田 正吉	
18	麻溝小学校PTA	会長	矢萩 直樹	
19	夢の丘小学校PTA	会長	五十嵐 康晴	
20	相陽中学校PTA	会長	岡田 洋子	
21	当麻地区まちづくり委員会	会長	本多 展克	
22	市場地区計画検討委員会	委員	石井 英和	
23	学校法人 北里研究所	次長	村川 健一	
24	学校法人 女子美術大学	校友室主幹	友部 徳寿	
25	麻溝地域包括支援センター	管理者	細山 賢太郎	
26	学校法人光明学園 相模原高等学校	校長	天野 雅秀	
27	県立相模原支援学校	支援連携 グループリーダー	清水 功	

麻溝地区まちづくり会議 専門部会の状況について

1 道路交通部会

(1) 委員数

9名

(2) 令和5年度の部会開催

第1回：令和5年8月28日(月)出席8名

- ・地区内の課題箇所について令和4年度まちづくり会議の内容を共有、今後は各課題箇所を地図に落とし込み、対応案の整理等を行っていく。

第2回：令和5年11月6日(月)予定

2 最終処分場部会

(1) 委員数

14名

(2) 令和5年度の部会開催

第1回：令和5年6月29日(木)出席11名

- ・清掃施設課による最終処分場に係る説明を実施。今後の部会の進め方について、検討した。

第2回：令和5年8月2日(水)出席12名

- ・様々な課題及び対応策について検討。最終処分場の認知度が低い状況への対応策として、まずは周知のためチラシ配布及びアンケートを実施することとした。

第3回：令和5年8月31日(木)出席10名

- ・周知用チラシについて内容、配布先及びスケジュールを検討。

【配布先】

麻溝小学校(全校児童)、自治会回覧(地域情報紙)、麻溝公民館内、
タウンニュース記事提供、SC相模原の試合会場、
麻溝地区スポーツフェスティバル、麻溝地区ふるさとまつり

【スケジュール】

10月から配布、

周知の状況により追加の周知チラシやアンケートの実施について検討

第4回：令和5年9月13日(水)出席5名

- ・周知用チラシについて内容の最終検討。

第5回：未定

麻溝地区まちづくり会議 道路交通部会 委員名簿

(令和5年8月28日現在)

	団体名	氏名	役職
1	麻溝地区自治会連合会	中島 勝平	部会長
2	麻溝地区自治会連合会	伊藤 信裕	
3	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	加藤 賢次	
4	麻溝地区老人クラブ連合会	安藤 正義	
5	麻溝地区青少年健全育成協議会	井上 國雄	
6	麻溝小学校PTA	矢萩 直樹	
7	夢の丘小学校PTA	五十嵐 康晴	
8	相陽中学校PTA	岡田 洋子	副部会長
9	当麻地区まちづくり委員会	本多 展克	
10	課題箇所に関する自治会等(若干名)		

麻溝地区まちづくり会議 最終処分場部会 委員名簿

(令和5年6月29日現在)

	団体名	氏名	役職
1	麻溝地区自治会連合会	中島 勝平	部会長
2	麻溝地区自治会連合会	伊藤 信裕	
3	麻溝公民館	山口 誠	
4	麻溝地区社会福祉協議会	境 勉	
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	栗山 雄一	
6	麻溝観光協会	内田 明	
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	加藤 賢次	
8	麻溝地区青少年健全育成協議会	井上 國雄	副部会長
9	麻溝商工振興会	石原 武	
10	麻溝小学校PTA	矢萩 直樹	
11	学校法人 女子美術大学	友部 徳寿	
12	あさみぞみんなのコミュニティ	中臺 博	
13	株式会社スポーツクラブ相模原	宮城 國彦	
14	麻溝地区ジュニアリーダーズクラブ	新倉 健	

知っていますか？ 地元にごみの最終処分場 ができるかも！？

最終処分場ってなに？

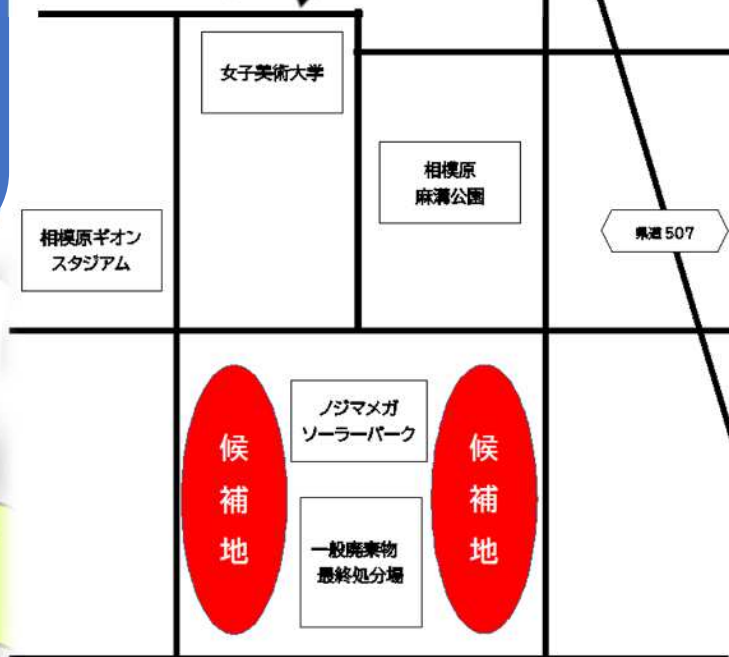
ごみを埋め立てて最終的に処分する施設のこと。燃やしたごみの灰やリサイクルが困難なものを処分する施設のこと。

どこにできるの？

麻溝で候補地になっている場所は、現最終処分場の両隣の2カ所です。

麻溝と津久井で計4カ所が候補地となっています

今の処分場は
令和19年に満杯に！！



候補地のどちらかに
できる可能性があります

イラスト：麻溝地区ジュニアリーダーズクラブ

【問い合わせ先】～ ごみの最終処分場について知ってもらうために作ったチラシです～
＜チラシに関する事＞麻溝地区まちづくり会議(最終処分場部会) TEL042-778-2381
＜処分場に関する事＞相模原市 環境経済局 清掃施設課 TEL042-769-8246

あなたは、...

どう考える？

賛成

反対



跡地に公園が
できるのなら...

清掃工場から近い方が良い

どこかに作らなくちゃ
いけないなら仕方ないかも

処分場をつくるために木が
切られちゃうのは嫌かも...

また麻溝にできるの...

環境に悪いかもしれない...

イラスト：麻溝地区ジュニアリーダーズクラブ

～ もっと知ろうよ「ごみの事」～

相模原市では年間52,300トンのごみが埋め立てられています。フードロスなどのごみに関する問題が山積みです！
ごみを出さない人はひとりもいません。一緒に考えましょう！

ごみについての情報はこちら

処分場について



ニュース



ごみの分別



フードコミュニティ



まちづくり会議代表 殿

相模原市長 本村 賢太郎
(公印省略)

令和5年度 地区まちづくりを考える懇談会について(通知)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から市政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、令和5年度地区まちづくりを考える懇談会の実施希望等について「1 実施にあたっての留意点」及び別紙「実施要領」をご確認のうえ、ご検討いただき、各まちづくりセンターを通じてご回答いただきますようお願いいたします。

1 実施にあたっての留意点

(1) テーマについて

テーマの数につきましては、原則一つとさせていただいておりましたが、二つまでであれば、時間内での運営とすることが見込まれますので、変更させていただきます。

なお、テーマ設定については、次の例を参考にしてくださいようお願いいたします。

【適当な例】地域資源をいかしたテーマになっている。

テーマ： を活かした地域の魅力発信の方法について

テーマ： 跡地の有効活用による地域の活性化について

【適当でない例】広範なテーマに関連性のない地域課題を複数詰め込んでいる。

(2) 懇談内容について

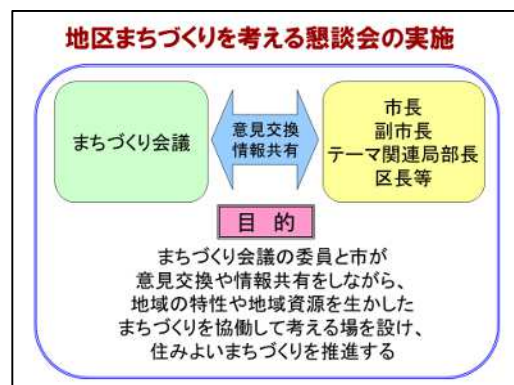
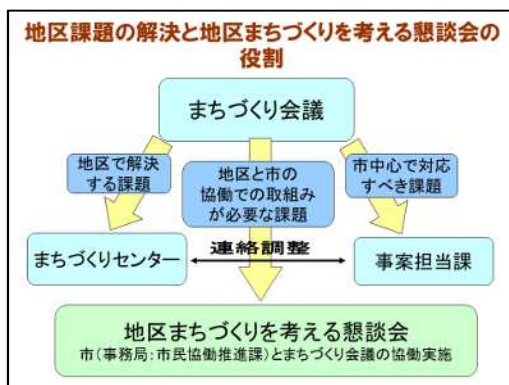
単なる要望や事業説明は、まちづくり会議の場等へ担当する局部長や所属の出席を求めて行うことが可能であり、より迅速な地域課題の解決につながるため、まちづくり懇談会での単なる要望や事業説明を求める内容は、適当ではないものと考えております。

【適当な例】テーマに沿った内容になっている。

を活かした魅力発信を行う中で、地区と行政の協働で何ができるか
跡地の有効活用により、地域が目指す未来像について 等

【適当でない例】単なる要望や説明を求める内容になっている。

(参考) 地区まちづくりを考える懇談会の役割等



以上

市民局市民協働推進課

担当：小澤・田頭

電話 042-769-8226 (直通)

令和5年度 地区まちづくりを考える懇談会 実施要領

1 目的

まちづくり会議の委員と市が意見交換や情報共有をしながら、地域の特性や地域資源を生かしたまちづくりを協働して考える場を設け、住みよいまちづくりを推進する。

2 本年度の開催方針等

各地区まちづくり会議が市長と地区のまちづくりについて考える「対話」の場を希望した場合に実施する。

また、名称を『地区まちづくりを考える懇談会「地域の未来を語ろう with 市長」』として実施する。

3 開催単位

実施希望地区のみ年1回1会場までとする。

4 実施方法

各地区まちづくり会議と市の協働により実施する。

5 開催日等

実施日及び会場は、まちづくり会議と市との調整により決定する。

開始時間は原則午後6時からとし、協議により変更可能とする。

(まちづくり会議側からの希望がある場合は、昼間の実施も可能とする。)

6 進行等

懇談会の進行等はまちづくり会議の代表者等が行い、実施時間は概ね1時間30分とする。

7 出席者

(1) 地区の出席者は、まちづくり会議の委員とする。なお、まちづくり会議が特に必要とする場合には、委員以外の出席を認めることができるものとする。

(2) 市側の出席者は、市長、テーマ担当副市長、区長、テーマに関連する局長(市長公室長含む。)及び事務局長とする。ただし、区長は副区長が、局長は部長級が代わることができ、部長級が設置されていない局については、局長が指定する所属長が代わることができ、事務局長は次長又は指定する職員が代わることができるものとする。また、まちづくり会議事務局の職員、テーマに関連する部署の課長及び職員も出席できるものとする。

市長の公務日程等で対応できない場合がある。

8 懇談の内容

地区のまちづくりに関して、地区でテーマを設定する（二つ以内）。

【テーマの考え方】

ア 現在、地区で重点的に取り組んでいるもの。

イ 今後、地区で取り組んでいく必要があるもの。

9 傍聴

当日受付とし、地区以外の住民も傍聴可能する。ただし、会場の都合により、座席数には限りがあるため、希望者が多い場合には抽選により、傍聴者を決定する場合がある。

10 周知方法

市ホームページ及び地域情報紙にて周知を行う。

令和5年度 地区まちづくりを考える懇談会の流れ

- (1) 開会(まちづくり会議委員)
- (2) 出席者の紹介(まちづくり会議委員・市側出席者)
- (3) まちづくり会議代表あいさつ
- (4) 市長あいさつ
- (5) 懇談

議論の視点「地域でできること」、「市がやるべきこと」、「協働でできること」

とは何か

という視点から建設的な懇談の場とする。

- ・ テーマの内容をまちづくり会議から説明(パワーポイント、資料等)
- ・ テーマに関連する市や区の実践等について説明(関連する区長、局長等)
- ・ テーマについての懇談
- ・ まちづくり会議代表あいさつ

- (6) 市長あいさつ(感想)
- (7) 閉会

地域活性化事業交付金について(進捗報告)

麻溝健康プロジェクト麻溝運動マイスター(2年目)

令和5年5月23日 申請前相談

令和5年6月27日 取り下げ(自己資金にて実施可能)

地域防災力向上・自治会員増員実行委員会(1年目)

令和5年7月27日 申請前相談

令和5年8月24日～8月31日 まちづくり会議の意見聴取

<意見 1件>

主な内容:次年度以降、防災という内容的に近い事業の
麻溝地区総合防災訓練と日程等が被らないように調整
した方がよい(集客の観点から)

令和5年9月4日 交付申請

令和5年9月4日 交付決定(95,000円)

麻溝の地域遺産を未来につなぐ会(3年目)

令和5年9月6日 申請前相談(349,000円)

令和5年9月19日 まちづくり会議の意見聴取

< 予算 >

麻溝地区	¥1,200,000
	(¥95,000)
	(¥349,000)
残額	¥756,000

地域活性化事業計画書

申請者

団体名

麻溝の地域遺産を未来につなぐ会

代表者の役職及び氏名

会長 福田 弘夫

代表者の住所又は所在地

相模原市南区

担当者連絡先

(氏名、電話番号、FAX番号、電子メール)

中島 勝平 電話

事業名(事業の名称を記載してください。)

麻溝の地域遺産普及啓発事業

事業実施の背景や地域の現状と課題(地域で困っていることや活性化が必要なことなど、事業を実施することとなった背景事情を記述してください。)

戦争へと向かう時代を映す貴重な遺産である「旧麻溝村開墾記念碑」の保存運動が契機となって、麻溝地区の歴史・文化遺産、自然、景観など、地域にとって大切なモノを「地域遺産」として将来にわたって保存するとともに、地域づくりの資源として積極的に活用していくことを目的とする「麻溝の地域遺産を未来につなぐ会」が、麻溝観光協会の下部組織として発足した。

今後は、この「麻溝の地域遺産を未来につなぐ会」を中心として、「地域遺産」をキーワードに地域の魅力や独自性を高め、地域の活性化を図っていくことが期待されている。

事業の目的(事業の実施により達成しようとする目的を記述してください。)

麻溝地区の人たちが大切にしてきた貴重な地域遺産をきちんと保存していくとともに、多くの人にその魅力を知ってもらうことが、地域に対する愛着につながり、地域の振興やコミュニティの維持・発展にも資すると考えている。

事業内容(当該事業の具体的な内容を記述してください。)

本事業の最終年度であり、3年間のまとめと次年度以降への継続を意識し、他団体との連携・協力による安定した事業運営を図っていく。

- ・ 麻溝地区の地域遺産の調査(市文化財調査・普及員南部班と連携)
- ・ 地域遺産の定期的な清掃や点検による維持管理
- ・ 地域遺産の啓発用案内板の整備
 - 復興記念碑(自然災害伝承碑 / 十二天神社境内)及び電塚(山の神神社境内)
- ・ 麻溝観光協会及び観光ボランティア「あさみぞガイド」と協働した地域遺産探訪ハイキング(下当麻地域を予定)の企画・実施
 - 今年度からは、麻溝公民館の企画持込事業として承認されている。
- ・ 麻溝公民館文化展への出展(市文化財調査・普及員南部班と連携)
- ・ 損耗が懸念される石碑などの記録を後世に残すための拓本づくり
- ・ これまでの成果をまとめた閲覧できる資料集の作成 など

事業スケジュール（実施の時期と内容を記入してください。）

実施時期	実施内容	備考
4～8月	地域遺産の啓発用案内板の内容・設置場所等の検討 地域遺産探訪ハイキングの企画	
9月	地域活性化事業交付金の申請（相模原市） 案内板設置場所の調整（十二天神社・山の神神社）	
11月	啓発用案内板の設置（復興記念碑・雷塚） 地域遺産探訪ハイキングの実施（下当麻地域を予定） 麻溝公民館文化展への出展 石碑などの拓本づくり（～2月）	
12月	案内板設置等を地域へ情報提供	
1～2月	次年度に向けた課題の整理、事業内容等の検討	
3月	地域活性化事業交付金の実績報告	
通年	麻溝地区の地域遺産の調査・資料づくり	
通年	地域遺産の定期的な清掃や点検	

次年度以降の事業計画及び事業展望（次年度以降の事業計画、事業の拡大、他の地域や他団体への広がりなどを記述してください。）

会の活動を継続・発展させていくため、次のような事業等の実施を引き続き検討していく。

- ・ 麻溝地区の埋もれた地域遺産の発掘、整備、普及啓発
- ・ 地域遺産リストやガイドマップの作成、ホームページの開設
- ・ 小・中学校の児童・生徒への学習機会の提供
- ・ 公民館や学校、地域と連携したイベントの開催
- ・ 大学等の外部機関と協働した事業展開の検討
- ・ 会員の増加や協賛団体の募集等による安定した活動の確保 など

総事業費

・ 予算総額： 352,000 円 ・(内交付金申請見込額)： 349,000 円

事業実施の背景や地域の現状と課題をどのように捉えたか（当該事業の実施が必要な状況の発生源にチェックしてください。複数回答可能。）

自己認識（自分でそう感じている）

話合い（地域の複数人がそう感じている。）

調査（アンケート調査や聞き取り調査を行った。）

先進事例（他地域や他市町村等で取り組まれている。）

社会的課題（ニュースや新聞等で話題になっている。）

その他（内容：開墾記念碑等の保存を求める署名活動）

検討経過や調査、研究の内容、先進事例などの具体的内容：多くの方々のご理解とご支援により、「旧麻溝村開墾記念碑」の保存・移設は実現したが、そのことに満足することなく、今後は、麻溝地区の地域遺産を将来にわたって保存するとともに、地域づくりの資源として積極的に活用していく態勢を整備することが必要である。

交付金の対象事業（交付金の対象となる事業のうち、どの項目に該当すると考えているかチェックしてください。）

地域の防災・防犯に関する事業

地域の保健・健康づくりの増進に関する事業

地域福祉の増進に関する事業

産業や観光の振興に関する事業

環境の保護・保全に関する事業

青少年の健全育成に関する事業

地域の文化・伝統の振興に関する事業

生涯学習に関する事業

地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業

区が推進する重点事業

その他地域のコミュニティづくりを目的とし、区長が特に認める事業

事業の状況（新規事業か既存事業のリニューアルかチェックしてください。）

新規

既存

既存事業の拡大

過去の地域活性化事業交付金の交付状況： 有（交付年度 令和3・4年）・ 無

他の市の補助制度の交付状況： 有（交付年度 年）・ 無

重点項目（当該事業が要綱の優先的な対象事業に該当する場合は、その項目にチェックし、具体的な内容を記述してください。）

自治会加入促進

具体的内容：

地域における公共的な活動の担い手育成

具体的内容： 麻溝地区の文化財や自然については、市文化財調査・普及員と平成24年度に麻溝観光協会が開催した養成講座の受講者で結成された観光ボランティア『あさみぞガイド』が中心となり、例年11月に実施している「あさみぞガイドハイキング」によりその魅力を発信してきたが、近年、担い手の高齢化が進み、事業の実施が難しくなりつつあった。

こうした中で、「旧麻溝村開墾記念碑」の保存活動を契機に「麻溝の地域遺産を未来につなぐ会」が発足し、一昨年度から「あさみぞガイドハイキング」の企画・実施にも参画している。

本事業を通じて、歴史・文化遺産、自然、景観など、麻溝の人たちが大切にしてきた「地域遺産」の魅力を多くの人に知ってもらうことで、「麻溝の地域遺産を未来につなぐ会」の活動への理解を深め、共に活動してくれる仲間を増やし、地域における活動の充実を図っていく。

なお、発足当時8名だった会員は、現在16名にまで増加している。

公共的な活動への参加者増加

具体的内容：

地域の公共的な活動団体間の連携強化

具体的内容：麻溝観光協会及び観光ボランティア『あさみぞガイド』と協働した「あさみぞガイドハイキング」を企画・実施している。今年度からは、麻溝公民館の企画持込事業として公民館の協力を得られるようになったことから、安定した事業運営と参加者の増加が期待できる。公民館や学校、地域と連携したイベント等の開催を通じた啓発活動についても、引き続き検討していきたい。

また、麻溝地区の埋もれた地域遺産の調査等については、これまで以上に市文化財調査・普及員南部班との連携を図っていきたい。

まちづくり会議が提示した地域課題の解決

具体的内容：

事業実施及び結果の情報発信方法（該当する項目にチェックしてください。複数回答可能。）

地域情報紙 団体の会報など 団体のホームページ 新聞等への情報提供
その他（ 広報さがみはら ）

その他（事業の実施体制や役割分担、事業実施上の課題などがあれば、記入してください。）

「麻溝の地域遺産を未来につなぐ会」は2年前に発足したばかりの団体だが、上部組織である「麻溝観光協会」の指導・助言を得ながら、事業の着実な実施を図る。

また、地域遺産の啓発用案内板等の専門家の検証が必要なものについては、市文化財保護課や市立博物館等に内容確認を依頼しながら作成する。

< 参 考 >

案内板設置場所の概要

復興記念碑：「関東大震災で古山の高い崖が崩れ、木が埋まり、上の原への交通が途絶した。村人は十二天神社に集まり、相談して応急の坂道を10日間で開削した。翌年には、近隣の人たちの援助も得て、農閑期を利用して物資が運べる緩やかな坂道を新たに完成させた。」ことが記されている。十二天神社の境内に設置されており、令和3年12月、緑区烏屋の「大震災死諸精霊碑」とともに、国土地理院の「自然災害伝承碑」に登録された。

本来は市が設置すべきであるが、南区長の要望もあって、令和4年1月に本会が仮の案内板を設置した。風雨で傷みが見られることから、今回新たに作成・設置することとした。

雷 塚：山の神社の境内に設置された地神塔の一種。麻溝ではかつて養蚕が盛んで、蚕の食べる桑などに雷の被害がないよう祈願するため、「雷塚」を建てたと考えられる。この「雷塚」は六角柱の石塔で、その五面に 天照大神（アマテラスオオミカミ） 大己貴命（オオナムチノミコト） 少彦名命（スクナヒコノミコト） 埴安媛命（ハニヤスヒメノミコト） 稻倉魂命（ウカノミタマミコト）の五神が刻まれ、下部には、日本全国（讃岐、山城、大和、伊勢、遠江、三河、伊豆の7か国）から土を持ってきて祈願したことが記されている。

令和 5 年度 収 支 予 算 書

1 収入の部

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 (A) - (B)	説 明
市交付金	349,000円	243,000円	106,000円	地域活性化事業交付金
自己資金	3,000円	3,000円	0円	実施団体負担金
収入合計	352,000円	246,000円	106,000円	

2 支出の部

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 (A) - (B)	説 明
一般経費	352,000円	246,000円	106,000円	
消耗品費	32,000円	10,000円	22,000円	拓本用物品 コピー用紙ほか
印刷製本費	5,000円	10,000円	-5,000	資料・チラシ等印刷
委託費	315,000円	226,000円	89,000円	案内看板作成委託(2件)
特別経費()	0円	0円	0円	
支出合計	352,000円	246,000円	106,000円	

特別経費：交付対象経費のうち1万円を超える財産を購入する場合は、この欄に記入

令和5年度 麻溝地区まちづくり会議 開催スケジュール

会議名	日時	会場
第1回全体会	5月19日(金) 午後7時30分～	麻溝公民館 大会議室
最終処分場部会	6月29日(木) 午後7時30分～	麻溝公民館 コミュニティ室
最終処分場部会	8月2日(水) 午後7時00分～	麻溝公民館 コミュニティ室
道路交通部会	8月28日(月) 午後7時00分～	麻溝公民館 小会議室
最終処分場部会	8月31日(木) 午後7時00分～	麻溝公民館 コミュニティ室
最終処分場部会	9月13日(水) 午前10時00分～	麻溝公民館 コミュニティ室
第2回全体会	9月19日(火) 午後7時30分～	麻溝公民館 大会議室
道路交通部会	11月6日(月) 午後7時00分～	麻溝公民館 コミュニティ室
最終処分場部会	日程調整中 午後7時00分～	麻溝公民館 コミュニティ室
第3回全体会	日程調整中 午後7時30分～	麻溝公民館 大会議室
まちづくりを 考える懇談会	日程調整中 (令和6年1月～2月) 午後6時～	麻溝公民館 大会議室

全体会とは別日に、役員会を適宜開催